



1階鑑賞室 定員50名先着順 無料 14:00～(13:30開場)

**10月4日（金） 名作映画鑑賞会**

14:00～15:54 「ホタル」

**10月18日（金） 金曜映画会**

14:00～15:30

「詩人の生涯」 「おこんじょうりり」

「森の伝説」 「稲むらの火」

**10月24日（木） 郷土に親しむ映画会**

14:00～15:12 「蓮田 未来に残したい風景」

「光と風に色がゆれ 7年目のコスモスまつり」

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

Tel.048-523-6291



埼玉県のマスコット  
コバトン

時代に翻弄された夫婦を描く「ホタル」や、一般向けのアニメ作品を4本続けて上映するよ♪

# 名作映画鑑賞会

10月4日（金）

14：00～

「ホタル」（カラー・114分・劇映画）



## ふたりが生きた。ふたりで生きた

鹿児島島の南の果てに、時代が残した痛みを背負いながら暮らす夫婦がいた。元特攻隊の山岡秀治と、その妻、知子である。二人で寄り添うように過ごした穏やかな日々。しかし二人はその陰にある、戦争の深い傷あとを忘れたことはなかった。

戦時中、知子は秀治の上官である金山少尉と婚約していた。特攻機に乗る直前に金山は秀治に知子への遺言を託す。その約束を果たせなかったことに秀治はさいなまれてきた。

妻の病状が悪化し、先が長くないことを感じた秀治は、金山の故郷である韓国を訪れ、遺族に会うことを決意する。それは彼にとって、消えない過去と向き合うことであった――。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

## 金曜映画会

10月18日(金)

14:00~

### 「詩人の生涯」(カラー・19分・アニメ)

寒さや飢え、貧困にあえぎながら生きる青年。工場を解雇された彼は、老いた母が糸車に巻き込まれ、ジャケットとなるのを目撃する……。安部公房の短編小説を原作としたアニメ作品です。

### 「おこんじょうり」(カラー・26分・アニメ)

ひとりで暮らす婆さまのもとに、やってきたのは小さなきつね。きつねが歌うじょうりには、病を治す不思議な力がありました。やがてその噂が殿様の耳にも届き……。



### 「森の伝説」(カラー・29分・アニメ)

モモンガの子どもはクスノキに育てられ、たくましく成長します。やがて彼は仲間を守るために、森を破壊するきこりと対決します。巨匠・手塚治虫の最後のアニメ作品です。

### 「稲むらの火」(カラー・16分・アニメ)



「津波が来る！」  
それにいち早く気づいた村の庄屋五兵衛は、田んぼの稲に火をつけて、村人たちに異変を知らせました。かつて国定教科書にも掲載されていた物語です。

※上記の作品は全てDVDです。

# 郷土に親しむ映画会

10月24日(木)

14:00~

## 「蓮田 未来に残したい風景」(カラー・55分・教養)

埼玉県東部に位置する蓮田市。恵まれた自然環境のなかで、人々は豊かな暮らしを営んできました。そんな蓮田市で、未来に残したい風景を撮影するプロジェクトが立ち上がりました。

## 「光と風に色がゆれ 7年目のコスモスまつり」(カラー・17分・教養)

蓮田市を代表するイベントとなった「コスモスまつり」。しかしそのかげには減反政策との兼ね合いで、揺れる農家の思いがありました。食べることと育てることの大切さを描いた作品です。

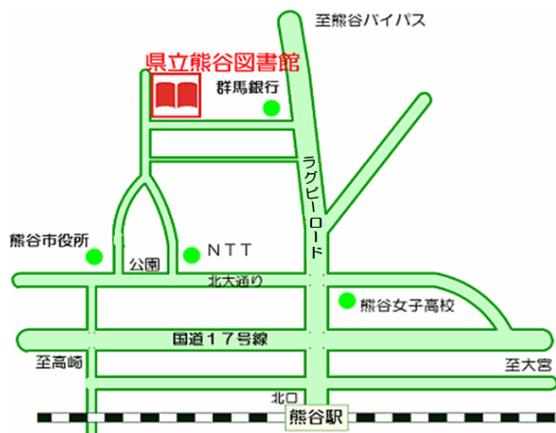
※上記の2作品はDVDです。

### \* 11月の映画会 \*

11月1日(金)	名作映画鑑賞会	14:00~	「第七の封印」(モノクロ・97分)
11月7日(木)	郷土に親しむ映画会		「旅するクラシック欧州音楽の旅路 チェコ・ポーランド編 (ポーランド編のみ)」(カラー・33分) 「旅するクラシック欧州音楽の旅路 フランス・北欧編」(カラー・53分)
11月14日(木)	金曜映画会		「ペリーヌ物語」(カラー・109分)
11月21日(木)	郷土に親しむ映画会		「ふるさとの祭り」(カラー・32分) 「出雲伊波比神社のやぶさめ」(カラー・35分)

(上映する作品は変更となる場合があります)

### \* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 \*



編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2019.9月発行